

秩父市財 文化活用 保存活用 地域計画



令和3年3月 作成
令和3年7月 認定
秩父市教育委員会

はじめに

秩父市は、平成 17 年（2005）に旧秩父市、吉田町、大滝村、荒川村の 1 市 1 町 2 村が合併し誕生した、県内最大の面積を誇る市です。この広大な市域には、秩父山地の山々や県下に流れ出る河川の源流といった雄大な自然環境と、その環境の中で生まれ、地域の中で大切に守り伝えられてきた貴重な文化財が数多く存在します。これらの文化財は、秩父市民共通の財産であり、郷土の歴史や文化を学び、郷土への愛着心を持つために欠かすことができないものです。

一方、近年の日本社会において問題となっている少子高齢化などの影響により、文化財の担い手の減少や管理状況の悪化などが進行し、文化財を守り伝えるための環境も大きく変化してきております。また、昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、民俗文化財の公開中止・規模縮小が余儀なくされるなど、刻一刻と変化する社会状況の中で、大切な文化財を守り、活用しながら後世に伝えていくことは、行政に求められる重要な使命の一つです。

そこで、秩父市ではこの度、文化財の保存・活用に関する指針となるマスタープランであり、具体的な施策をまとめたアクションプランでもある「秩父市文化財保存活用地域計画」を作成いたしました。

この計画は、地域の人々が後世に守り伝えたいと考える様々な文化財に関する事柄を、その周辺環境も含めて一体的に捉え、保存・活用に関する取り組みを整理し、実行していくことを目的としています。今後は、本計画に沿って様々な施策を行うことで、先人たちが築き上げてきた素晴らしい歴史文化を次世代に確実につなぎ、「豊かなまち、環境文化都市ちちぶ」の実現を目指してまいります。

結びに、計画の作成にあたり、ご尽力を賜りました秩父市文化財保存活用地域計画作成協議会の委員の方々をはじめ、ご指導をいただきました文化庁地域文化創生本部、埼玉県教育局市町村支援部文化資源課及び関係者の皆様、貴重なご意見をお寄せいただいた市民の皆様に心からお礼申し上げます。

令和 3 年 3 月

秩父市教育委員会教育長 倉澤 俊夫

例 言

- 1 本書は、埼玉県秩父市教育委員会が作成した文化財保存活用地域計画である。
- 2 本計画の作成は、文化庁の地域文化財総合活用推進事業の補助を受け、平成30年度から令和2年度の3か年で実施した。
- 3 平成30年度に「秩父市歴史文化基本構想」の策定事業に着手し、令和元年度より文化財保護法改正に伴い「秩父市文化財保存活用地域計画」に移行し、計画の作成を行った。
- 4 秩父市歴史文化基本構想作成委員会（平成30年度）、秩父市文化財保存活用地域計画作成協議会（令和元年度・令和2年度）を組織し、計画を作成した。
- 5 秩父市の関係部局による庁内連絡会を組織し、計画作成に係る連絡調整や会議を行った。
- 6 事務局は、秩父市教育委員会文化財保護課に置いた。
- 7 計画作成に係る文化財の把握調査を秩父市文化財保護審議委員会が行った。

○秩父市文化財保存活用地域計画作成協議会委員 名簿

役職	氏名	所属及びその役職	備考（専門等）
会長	高橋 信一郎	秩父市文化財保護審議委員会 委員長	審議委員会
副会長	菊池 健策	東京文化財研究所 客員研究員 埼玉県文化財保護審議会 副会長	民俗
委員	新井 徳弘	吉田龍勢保存会 名誉会長	文化財保存団体
	田代 勝三	秩父観光協会 会長	観光
	小池 克三郎	秩父市町会長協議会 会長	自治会代表
	渡辺 洋子	芝浦工業大学建築学部建築学科 教授（工学博士） 埼玉県文化財保護審議会 委員	建造物
	本間 岳史	長瀨町文化財保護審議会 委員	地質
	小林 健助	秩父市文化財保護審議委員会 委員	植物・地質
	千嶋 壽	秩父市文化財保護審議委員会 委員	歴史

○オブザーバー

指導・助言	岡本 公秀	文化庁地域文化創生本部広域文化観光・まちづくりグループ 文化財調査官	国
	村上 佳代	文化庁地域文化創生本部広域文化観光・まちづくりグループ 文化財調査官	国
	内田 幸彦	埼玉県教育局市町村支援部文化資源課 主幹	県

○秩父市文化財保存活用地域計画庁内連絡会

市長室地域政策課、総務部危機管理課、環境部森づくり課、市民部生涯学習課、産業観光部観光課、地域整備部都市計画課、吉田総合支所地域振興課、大滝総合支所地域振興課、荒川総合支所地域振興課

秩父市文化財保存活用地域計画

目次

はじめに	
例言	
序章	6
1 計画作成の背景と目的	6
2 地域計画の位置づけ	7
3 計画期間	9
4 計画の進捗管理と自己評価の方法	9
5 計画の対象	9
第1章 秩父市の概要	11
1 自然・地理	11
2 自治体の沿革	21
3 歴史	29
第2章 秩父市の文化財の概要と特徴	34
第3章 秩父市の歴史文化の特徴	46
第4章 秩父市の文化財に関する将来像・基本的な方向性	48
1 秩父市の文化財の将来像	48
2 基本的な方向性	49
第5章 文化財の把握調査	50
1 既存の文化財の把握調査の概要	50
2 文化財の把握調査の課題・方針・措置	53
3 文化財の把握調査の体制と体制整備の方針	54
第6章 文化財の保存・活用に関する方針と措置	55
1 文化財の保存・活用に関する課題	55
2 文化財の保存・活用に関する方針	57
3 文化財の保存・活用に関する措置	59
第7章 文化財の一体的・総合的な保存と活用	65
1 関連文化財群の目的	65
2 関連文化財群の設定の考え方	65
3 関連文化財群とその課題・方針・措置	65
第8章 文化財の防災・防犯	94
1 文化財の防災・防犯に関する課題	94
2 文化財の防災・防犯に関する方針と措置	96
3 文化財の防災・防犯に関する体制と体制整備の方針	99
第9章 文化財の保存・活用の推進体制	100
1 秩父市の体制	100
2 体制整備の方針	102
【巻末資料】	103
1 指定等文化財リスト	103
2 未指定文化財リスト	115
3 既存調査一覧	131
4 アンケート結果	138
5 調査の進捗状況	141
6 計画作成の経過	142